

第4号 平成26年3月15日発行

## 第4回山形県エアバレー大会 成績表

## エアバレー大会

昨年の11月17日に、「第4回山形県エアバレー大会」が行われ、市内外から多数のチームよりご参加いただきました。例年同様、大変な盛り上がりを見せ、好プレーの連続でした。特に、50歳未満の部においては、年々選手の皆さんのレベルが上がっており、審判員もついていくのがやっとという試合もたくさんありました。中には、相当練習を積んできたチームもあったようです。

また、この大会は50歳以上の部とファミリーの部もあり、子供からお年寄りまで幅広い年代の方々にも、楽しんでもらうことが出来るスポーツです。

初心者の方も大歓迎です。今年も、たくさんの参加をお待ちしております。  
(大山 拓也)

区分	順位	チーム名
50才未満の部	優勝	本郷A チーム平山
	準優勝	村山アスレチッククラブA
	第3位	YVC
50才以上の部	優勝	富本三三SC
	準優勝	本郷E チーム樋口
	第3位	酒田市スポ進 A代表



## 下郷町スポーツ推進委員交流研修会

1月18日、福島県南会津郡下郷町から6名のスポーツ推進委員を迎えての交流研修会を、楯岡小学校体育館で開催しました。

研修種目は、現在普及を務めている「エアバレー」と、東根市スポーツ推進委員にお願いし「カローリング」の研修を行いました。

カローリングは、思ったところに行かなかったり、コートオーバーしたりとなかなか難しく、その中でも和気あいあいとしながら交流できました。エアバレーは、楯岡本郷地区の方々の手伝っていただき、ハッスルプレーの連続で、外の雪を解かず勢いで研修できました。下郷町でも、ソフトバレーの大会を開催しているということで、コツを掴むとスーパープレーの連続で楽しく交流することができました。エアバレーを県外に紹介することができ、良い機会を得たと思っています。雪にも関わらず集まっていたいただいた皆さん、お疲れ様でした。福島でも、エアバレーが普及できればと思います。

(増川 久仁男)



# カローリングをしてみませんか！

今年の村山地区スポーツ推進委員研修会は、東根市を会場に開催されました。今回は、特にスポーツ基本法が改正され「体育指導委員」から「スポーツ推進委員」となり、これからの活動や役割について研修を行いました。

推進委員として、地域住民の健康づくり、体力維持・向上はもとより、地域のスポーツ環境づくりやスポーツを通じた交流・親善が重要で、少しでも役に立てればと思っています。

今年は、ソチオリンピックが開催されました。氷上で行うカローリングを、誰でも手軽にできるように考えられたカローリングをご存じですか？室内で、子供からお年寄りの方まで、年齢問わず楽しめるスポーツです。コートにある直径 90cm のポイントゾーンをめがけ、6 個のストーンを対戦者と交互に滑らせて得点を競います。市民体育館に、用具がありますので一度体験してみませんか！  
(三浦 吉和)



## 富本地域の活動紹介

富本地域では、会議などで意見を申し合ったり、話し合いに参加させて頂いています。そして、小学校の子供クラブがあり、子供達にエアバレーを遊びながら指導したり、試合を行ったり、イベントが開催されれば、運営の手伝いを行っています。

また、市一周駅伝では、選手と一緒に練習や指導にあたっています。地域の方々と共に、スポーツだけでなくいろいろなイベントの手伝いもしています。運動する機会が減少している現在ですが、もっとスポーツを通じて、地域の方々との交流が増えていけるように、努力していきたいと思えます。

(後藤 清和)

## 推進委員のスポーツ活動紹介

私が、富本ママさんバレーボールチームに参加してから、早二十数年経ちます。

初めて行った時は、みんなの明るさと年齢の幅の広さにびっくりしました。その中だからこそバレーボールを通して、いろんな経験や先輩方の話を聞くことができ、生涯スポーツとして続けてこれたのだと思います。

河西地区ナイターバレーや市内ママさんバレーボール大会等での交流試合も楽しみの一つです。今は、週一回汗を流して練習に励んでいます。

私達と一緒に、バレーボールを通して生涯スポーツをしてみませんか。

(笹原 優子)

### 平成 26 年度の主な事業（予定）

- 7月11～12日 東北ｽｯｰ推進委員研修会  
兼 県ｽｯｰ推進委員研究大会
- 10月12日 市民体力・運動能力測定会
- 10月19日 第37回市一周駅伝競走大会
- 11月16日 第5回山形県Iバレー大会
- 随 時 市ｽｯｰ推進委員協議会・各部会

### 編集後記

昨年、手術を伴う入院を経験しました。体を動かせるようになったら、喜び、体を動かすことの楽しさ、何より家族のありがたさを、強く感じた出来事でした。何かを始めるきっかけは人それぞれですが、この広報誌を見て、スポーツを始めるときかけに思っています。

総務企画部 M・H